

外国人高齢者への 支援の在り方について

長浜市高齢者保健福祉審議会 資料
令和7年1月29日（水）

市民活躍課の資料を改変し、作成

長浜市の人口

■ 総人口	113,940人
■ 外国人人口	4,108人
■ 外国人比率	3.61%

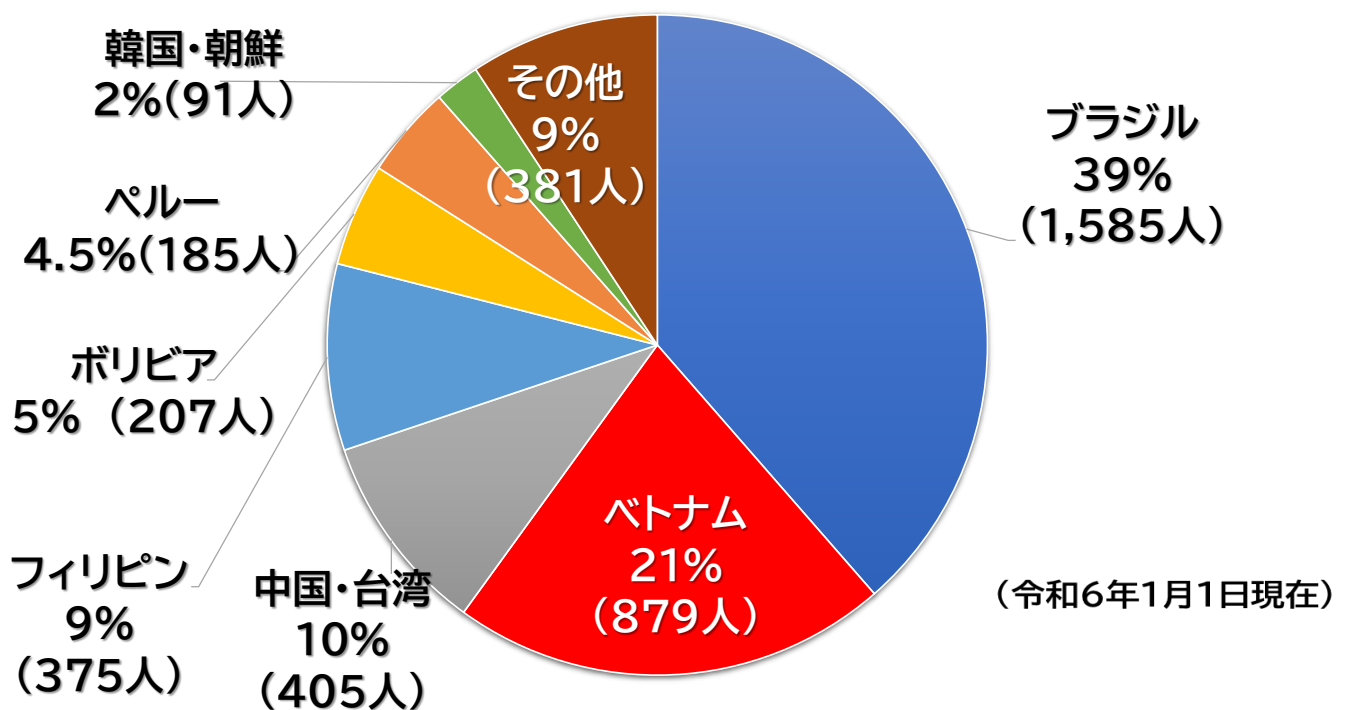
（令和6年1月1日現在）

長浜市の外国人人口推移



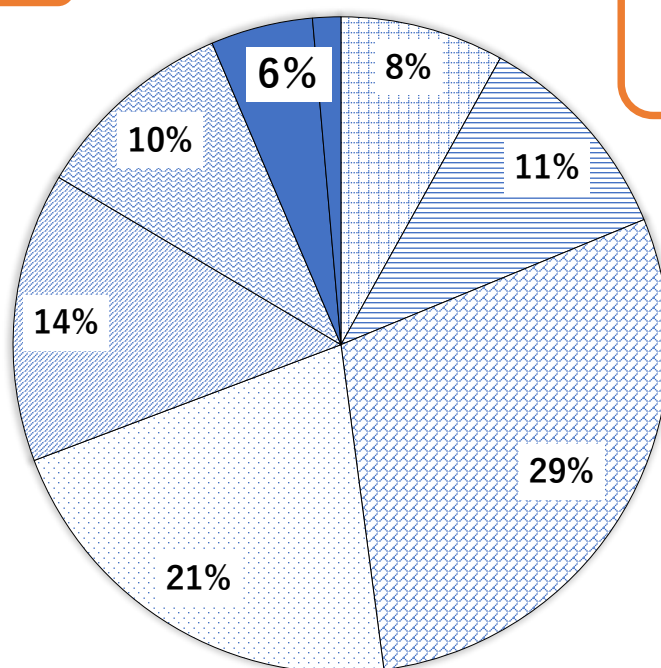
総人口 113,940人 外国人人口4,108人 外国人比率3.61% 令和6年1月1日現在

長浜市の外国人人口



年齢別人口割合

- 0～10歳
- 11～20歳
- 21～30歳
- 31～40歳
- 41～50歳
- 51～60歳
- 61～70歳
- 71歳～



要介護認定者総数に占める外国人割合

長浜市総数
7066人
(※事業対象者除く)

うち外国人
15人
(0.21%)

外国人市民の傾向

背景の多様化(国籍・言語・滞在形態・滞在歴・年齢など)

- ・ 多言語対応の必要性
- ・ 情報伝達手段の多様化
- ・ 外国人住民の定住化、高齢化による年金、介護問題
- ・ コミュニティの把握が難しい

長浜市の取組み

第3期 長浜市多文化共生のまちづくり指針 基本目標

1. 心がつながるコミュニケーション支援
2. 安心して暮らせる生活支援
3. 多様性を活かした多文化共生の地域づくり

長浜市の取組み

■ 情報の多言語化

- Facebook
- 多言語ホームページ
- メール配信
- 外国語版広報紙
- 暮らしのガイドブック
- 「やさしい日本語」の普及

1. 心がつながるコミュニケーション支援



アミーゴ通信長浜

フォロワー1,070人・24人がフォロー中

宣伝する

管理



長浜市(高齢福祉介護分野)の取組み

- ◆地域包括支援センター紹介チラシ、介護認定手続きの流れチラシを多言語化し、市や地域包括支援センター窓口で活用している



↑ 包括 介護 ↓



ポルトガル語
スペイン語
英語
ベトナム語
中国語
を
現時点で作成済
※中国語は包括
チラシのみ。

Balcão de Consultas Gerais da Pessoa Idosa

ポルトガル語

高齢者のまこと相談窓口

Chiiki Houkatsu Shien Center (Centro de Inclusão e Assistência Regional)

地域包括支援センター

Minami Nagahama Chiiki Houkatsu Shien Center 南長浜地域包括支援センター

【Endereço】 Nagahama-shi Asahi-cho 19-3 no Nagahama Seibu Fukushi Station	【住所】 長浜市朝日町 19 番 3 号 長浜西部福祉ステーション内
【Dias –horário de atendimento】 segunda ~ sexta <exceto no feriado de final e início de ano e feriados nacionais> 8h45 ~ 17h30	【開設曜日・時間】 月～金曜日 <年末年始・祝日を除く> 8 時 45 分～17 時 30 分
【Telefone】 0749-65-8352	【電話】 0749-65-8352
【Responsável pelas regiões】 Nagahama, Rokushou, Nishi Kuroda, Kanda	【担当地区】 長浜・六荘・西黒田・神田

長浜市の取組み

2. 安心して暮らせる生活支援

■ 外国人市民等相談事業

- 窓口における多言語相談員の配置

ポルトガル語、スペイン語、英語、ベトナム語 各1名

- 遠隔通訳サービスの利用、多言語翻訳機の設置

2023年度対応件数 5,129件

※遠隔通訳サービス含む

※市全体の実績(高齢福祉・介護だけではない)



長浜市の取組み

3. 多様性を活かした多文化共生の地域づくり

■ 自治会等への参加促進事業

- 自治会加入促進パンフレットの配布

ポルトガル語、スペイン語、
英語、中国語、ベトナム語



■ 多文化共生ボランティアバンク

- ボランティア通訳、日本語講師の派遣、イベント運営協力など

長浜市(高齢福祉介護分野)の取組み

多文化交流サロン「ビバ ながはま」

- * 神照地区民生委員児童委員協議会
- * 長浜市民国際交流協会 が協働
- * 市社会福祉協議会 がコーディネート

- ・ 外国人高齢者が集える居場所づくり
- ・ 日本人とのつながりづくり
- ・ なんでも相談できる関係づくり
- ・ 多文化が交流できる内容の検討

令和6年度より企画、運営スタート
3か月に1回をめやすに、
神照まちづくりセンター等で開催



6年度実施企画

- ・ 体操
- ・ 花見
- ・ 縁日
- ・ 音楽

資料

1. アンケート結果

指針改定にあたり、外国人市民、自治会、企業にアンケート調査を実施しました。
その結果は下記のとおりです。

(1) 外国人市民アンケート調査結果

調査対象

無作為抽出による18歳以上の外国人市民300人及び市ホームページ閲覧者うち、外国人市民 計124人

調査期間

令和4年6月～7月

調査方法

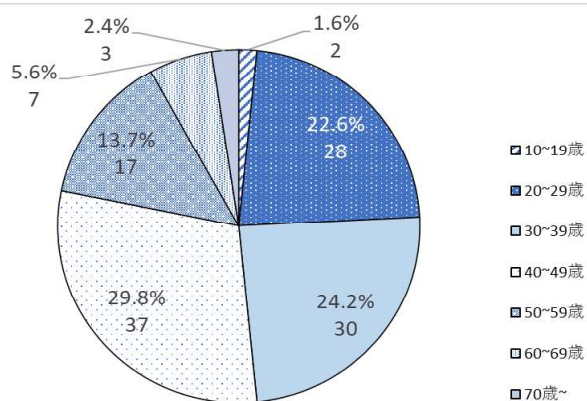
アンケート調査（郵送配布、郵送回収、市ホームページによるオンライン回答）

※ 6か国語を準備（やさしい日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、中国語）

回答者の属性

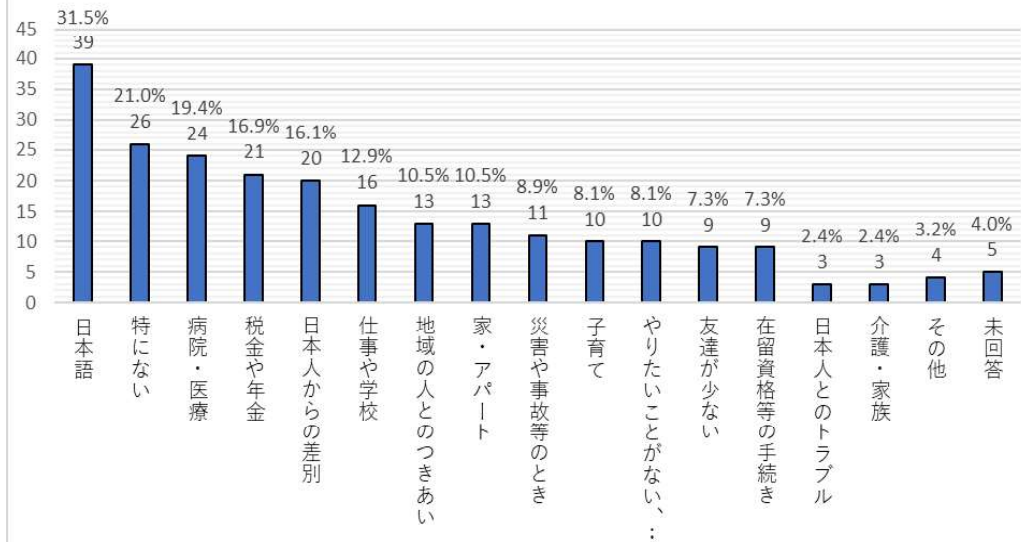
■ 年齢

40歳代が29.8%と最も多く、30歳代が24.2%と続く。



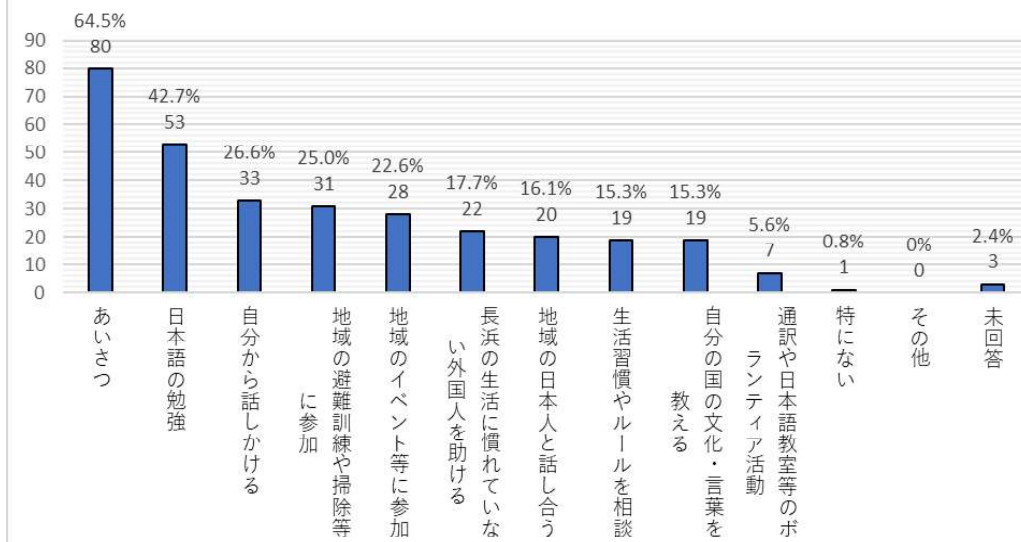
■生活の困り事

日本で暮らす外国人の生活における困り事は、日本語が31.5%と最も高く、特
にないという意見も21.0%と次いで高かった。



■近隣の日本人と生活に際し実践していること

長浜で暮らす外国人が近隣の日本人との生活に際し実践していることは、あいさつ
が64.5%と最も高く、次に日本語の勉強が42.7%と高かった。



(3) 多文化共生自治会調査

調査対象

市内全自治会の自治会長

調査期間

令和2年8月15日(土)～9月15日(火)

回答件数

366/422自治会(86.7%)

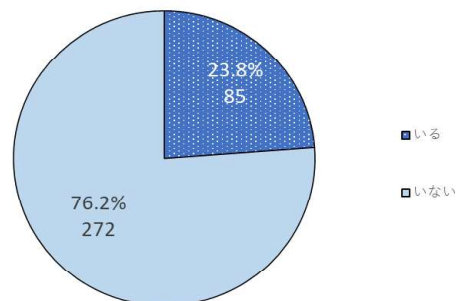
調査方法

書面によるアンケート調査(郵送回収)

■長浜市への要望

回答があった23.8%の自治会に外国人住民が加入している。そのうち6割が長浜地域の自治会となり、地域に偏りがある。

外国人住民の自治会への加入

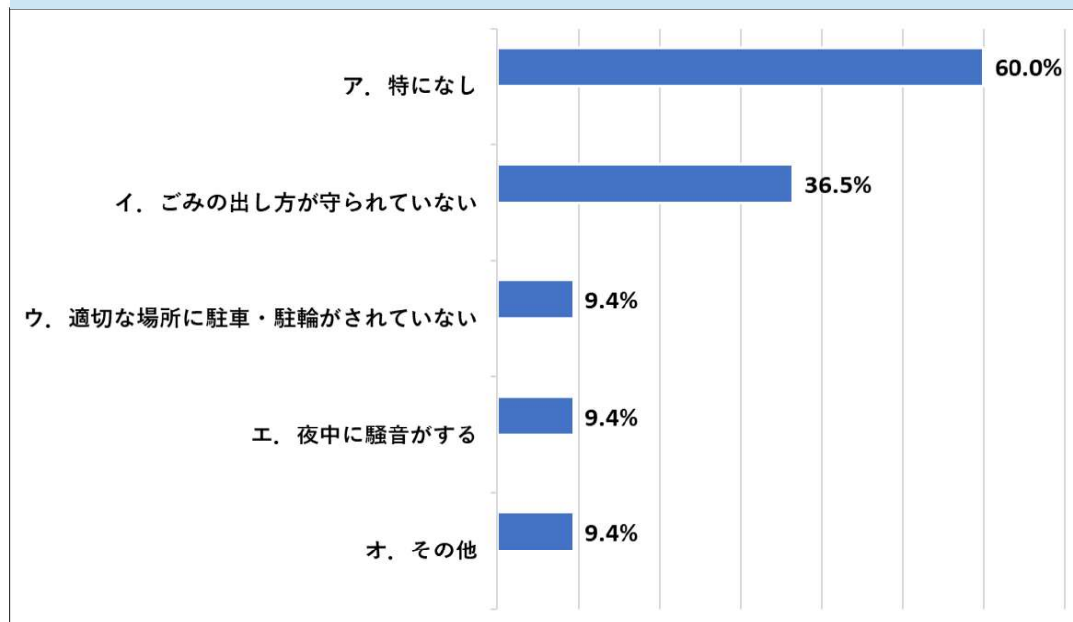


	長浜	浅井	びわ	虎姫	湖北	高月	木之本	余呉	西浅井	不明	合計
いる	59	6	3	2	5	3	2	1	4	0	85
いない	101	49	19	8	23	21	20	17	12	2	272
合計	160	55	22	10	28	24	22	18	16	2	357

※外国人市民が集住する55の自治会(外国人市民が20人以上、または外国人市民の占める割合が1割以上)の回答の内訳:加入している自治会(34)、加入していない(9)、無回答(12)。加入率は61.8%。

■文化や習慣が異なる外国人住民と暮らしていくなかで困っていること

「特になし」が6割と最も多かった一方で、ごみの出し方については36.5%の自治会が困っていると回答があった。その他には、言語の違いによって自治会費や自治会行事についてうまく伝えられないなどの回答があった。



■外国人住民と共に暮らしていくための工夫について

「特になし」が47.1%と最も多かった一方で、外国人住民のいる約4割の自治会が祭りなどの地域イベントに参加を促すなど、地域住民として交流を深める工夫をされている。その他の意見として、組長や役員として貢献しているという自治会もあった。

